



「私も釣れたよ！」

渓流釣り解禁 初の週末

初心者向け
釣り教室

渡良瀬川と桐生川の渓流釣りが解禁され、初の週末となつた3、

4日、好天に恵まれた両川には大勢の釣り客が訪れた。釣り場を管

理する両毛漁業協同組合(中島淳志組合長)

は4日、渡良瀬川の数力所に計285キロのヤマメ成魚を放流。今後も6月までの週末に、計2トントン超のヤマメを両川に放流する予定だ。

釣りの底辺を広げよう、日本釣振興会群馬県支部(太田市、柏瀬巖支部長)は3日、桐生市相生町三丁目の渡良瀬川で、初心者向け釣り教室「レッスンゴーフィッシング」を

大手メーカーの協力で全員分の釣り道具とウェーダーとサングラスが用意され、本格的な身支度を整えた参加者は、渓流釣りの基本

的なルールとマナーを覚えた後、ヤマメやイワナなど渓流魚の種類、釣り方の違いなどを学習。帽子などに遊

員である両毛漁協が主催して2015年から毎年開いている教室だが、解禁直後の3月は初開催で、東京や新潟からも含め親子ら約40人が参加した。

埼玉県川口市から訪れた会社員の宇佐美智規さん(26)は「フライフィッシングに興味があつて参加した。初めて体験だったけど、道具がかっこいいし、実際に釣れたので楽しかった。渡良瀬川は近いのでまた来たい」と笑顔を見せた。

中島組合長は「異なる種類の釣りをやるとそれぞれの釣りがうまくなる。これを機に川に興味を持ち、釣りを楽しんでもらえれば」と呼びかけた。